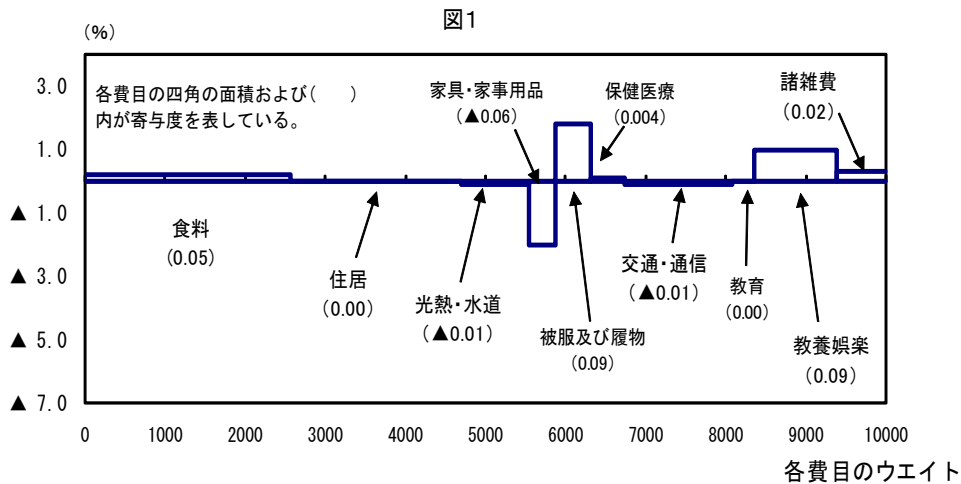


3 前月との比較

総合指数の前月比が 0.1%の上昇となった内訳を寄与度でみると、被服及び履物、教養娯楽の上昇が主な原因となっている。(図 1)

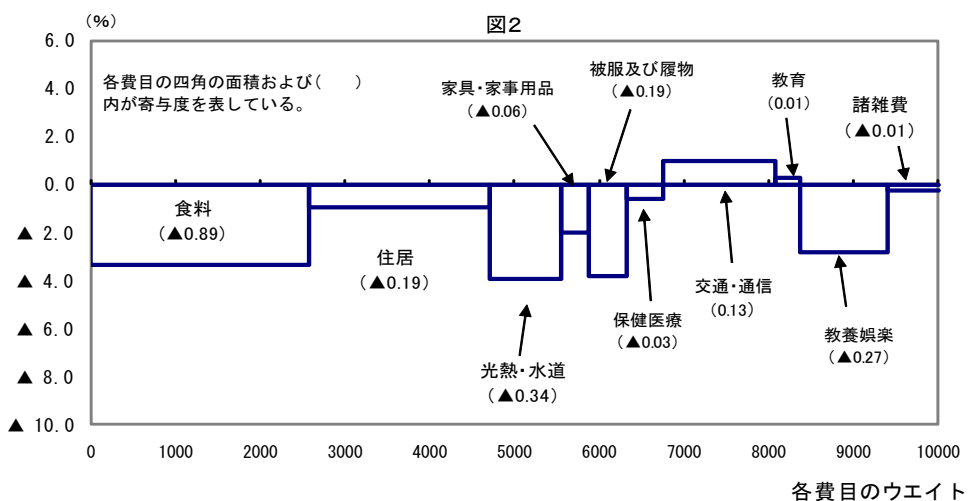


〔寄与度の高い費目〕

費目	主な内訳(寄与度)
被服及び履物	洋服(0.07)、他の被服類(0.02)
教養娯楽	教養娯楽サービス(0.06)、教養娯楽用品(0.04)
食料	肉類(0.03)、生鮮果物(0.02)
家具・家事用品	寝具類(▲0.03)、家庭用耐久財(▲0.02)

4 前年同月との比較

総合指数の前年同月比が 1.9%の下落となった内訳を寄与度でみると、食料、光熱・水道、教養娯楽の下落が主な要因となっている。(図 2)



〔寄与度の高い費目〕

費目	主な内訳(寄与度)
食料	調理食品(▲0.43)、肉類(▲0.14)
光熱・水道	電気代(▲0.29)、ガス代(▲0.12)
教養娯楽	教養娯楽用品(▲0.14)、教養娯楽用耐久財(▲0.11)
被服及び履物	洋服(▲0.15)、シャツ・セーター類(▲0.04)